

記入例

【短期組合員が退職後引き続き一般職員として勤務】

共済組合員申告書 (短期のみ適用組合員 → 短期・長期適用組合員)

申告事由	短期組合員資格喪失及び一般組合員資格取得
被扶養者	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

申告前の組合員証記号番号	〇〇〇-500100
--------------	------------

所属所コード	〇〇〇	組合員証番号	〇〇〇〇	所属所名	〇〇市
--------	-----	--------	------	------	-----

基礎年金番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1
--------	---------------------

(必ず記入)

◆部課番号・会計支出科目について、変更の有無に関わらず記入してください。なお、登録しない場合は「0」を記入してください。

氏名	カナ	キヨウサイ イチロウ (左づめで、姓と名の間は1文字あけて記入してください)
	漢字	共済 一郎

部課番号(右づめ)	0
-----------	---

(必ず記入)

組合員種別	10	職名	職員
-------	----	----	----

会計支出科目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
--------	-------------------------

(必ず記入)

異動事由・年月日				
事由	元号	年	月	日
215	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

給与	固 定 的 与	275,000円	標準報酬・等級	短期	21級	280千円
	非 固 定 的 与	12,000円		厚年	18級	280千円
	計	287,000円		退職	18級	280千円

住所	郵便番号	フリガナ	電話番号
	フリガナ		

(変更がある場合に記入)

給付口座	銀行コード	支店コード	口座番号(右づめ)
	金融機関名	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 信用組合 <input type="checkbox"/> 信託銀行 <input type="checkbox"/> 労働金庫 <input type="checkbox"/> 農協	支店名
			<input type="checkbox"/> 本店 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所 <input type="checkbox"/> 本所 <input type="checkbox"/> 支所

(変更がある場合に記入)

◆20歳以上60歳未満(事由発生年月日時点)の被扶養配偶者がいる場合、【第3号被保険者関係届】を併せて提出してください。【P1-96参照】

- ◆短期のみ適用組合員の資格喪失事由は普通退職となります。
- ◆組合員証等(被扶養者証を含む)が新しく交付されますので、現在の組合員証等は返却してください。
- ◆返却する組合員証等を紛失された場合は、組合員(被扶養者)申告書(再交付)を提出してください。
- ◆現在認定中の被扶養者については、この申告をもって引き続き認定します。

注意 証を添付できない場合は、「無」に○を付けてください。

証添付	組合員証	<input checked="" type="radio"/> 有・無
	被扶養者証	<input checked="" type="radio"/> 有・無
共済記入欄		

備考
◆常勤職員の勤務時間以上勤務した日が12月を超えたことにより申告する場合は、常勤的非常勤職員に関する証明書を添付ください。

申告者欄	上記のとおり申告します。 愛知県市町村職員共済組合理事長 様 令和 年 月 日 住所 申告者 氏名	所属所証明欄	上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 職名 〇〇市長 所属所長 氏名 〇〇〇〇

注意事項 「申告者欄」及び「所属所証明欄」の日付は一度記入したら訂正はできません。網掛け部分は記入しないでください。